

濱田芳通&アントネッロ オペラ《フィガロの結婚》

オーディション募集要項

～今、新しいモーツァルトが動き出す～

2028年3月、神奈川県立音楽堂とアントネッロの共同制作によるモーツァルト作曲 オペラ《フィガロの結婚》開催にあたり、キャスト及びカバーキャストのオーディションを実施します。

■公演概要（予定）

オペラ「フィガロの結婚」(W.A.モーツァルト作曲)

全4幕・原語（イタリア語）上演・日本語字幕付

指揮／濱田芳通 演出／中村敬一 管弦楽／アントネッロ

2028年3月25日（土）・26日（日）神奈川県立音楽堂

〔主催：神奈川県立音楽堂（（公財）神奈川県芸術文化財団）〕

※2028年4月末に他会場での公演実施を調整しています。応募にあたっては、その可能性も加味したうえでご検討ください。

■応募期間

2026年10月2日（金）12：00～2026年12月7日（月）23：59

*理由の如何を問わず、期間外の応募は一切受け付けません。

■募集キャスト

フィガロ[Bar 又は Bas]

アルマヴィーヴァ伯爵夫人[Sop]

ケルビーノ[Mez 又は Ct]

ドン・クルツィオ[Ten]

バルバリーナ[Sop]

上記のほか、合唱[Sop(4名)、Alt(3名)、Ten(3名)、Bas(3名)] ※うち花娘2名

合唱の中から数名にカバーキャストをお願いすることになります。

*合唱及びカバーキャストのみの応募はできません。

*カバーキャストは全役対象です。(フィガロ/スザンナ/伯爵/伯爵夫人/ケルビーノ/マルチェリーナ/ドン・バルトロ/ドン・バジリオ/ドン・クルツィオ/アントーニオ/バルバリーナ)

【参考】決定しているキャスト

アルマヴィーヴァ伯爵：黒田祐貴

スザンナ：中山美紀

ドン・バルトロ：松井永太郎

マルチェリーナ：彌勒忠史

ドン・バジリオ：中嶋克彦

アントーニオ：黒田博

■稽古スケジュール（2028年）

拘束期間：2月25日（金）～3月26日（日）

音楽稽古：1月中旬～2月中旬 1回1.5時間を2～4回予定〔都内会場を予定〕

立ち稽古：2月25日（金）～3月16日（木）に14～20日間実施（役により変動）〔都内会場を予定〕

全体稽古（通し稽古、オケ合わせ、HP、GPなど）：

3月17日（金）～3月24日（金）〔都内会場を予定〕（開始日は前後する可能性有）

*スケジュールは変更になる場合があります。映像審査（一次審査）通過時点で改めてご案内する予定です。

*立稽古からは必ず暗譜をしてください。

■応募資格

- ・性別・国籍不問(日本語による稽古に支障の無い方)、満 18 歳以上(2027 年 1 月 25 日時点)の方。
- ・大学等で声楽の専門課程を卒業(在学中)、または同等以上の実力を有している方。
- ・指揮者、演出家はじめ関係者全員と協力しあいながら舞台を作り上げることのできる方。
- ・下記の条件をご承諾いただける方。

稽古・本番について、2028 年 2 月 25 日(金)以降の定められた日程全てに参加できること。

演技の他、髪型や眼鏡着用等演出上の指示に従うこと。

契約上必要な個人情報及び衣裳合わせのため必要な身体サイズ等の個人情報を提供すること。

*応募者から提供を受けた個人情報については個人情報保護法に則り、本件の運用以外には使用せず、情報漏洩を防ぐとともに、アントネッロ合同会社にて適正に管理します。

■応募方法

下記 URL の応募フォームに必要事項を記入の上、期限までにご応募ください

<https://forms.gle/i5pEtn2JTQGrepVx7>



*必要事項:①氏名(漢字、ふりがな)／②声種／③希望する役(併願可)・カバー(合唱兼ねる)の希望／④生年月日、本審査(二次審査)時の年齢／⑤身長／⑥郵便番号、住所／⑦電話番号／⑧メールアドレス／⑨映像審査(第 1 次審査)について(課題曲歌唱映像をアップロードした YouTube の URL)／⑩本審査(第 2 次審査)について(演奏楽曲、伴奏楽器、公式伴奏者希望の有無)／⑪プロフィール(歌唱経験について等)／⑫これまでのオペラ出演歴(演目・主催団体・指揮者・配役等、複数記入可)*応募フォーム受信後、応募完了メールをお送りします。送られた応募完了メールに返信いただく形で写真データ(演奏会出演時等にアーティスト写真として使用しているもの)を 1 枚ご提出ください。データサイズは 10MB 以内としてください。

* audition.anthonello2@gmail.com からのメールを受信できるよう設定しておいてください。

*応募者から提供を受けた個人情報については個人情報保護法に則り、本件の運用以外には使用せず、情報漏洩を防ぐとともに、アントネッロ合同会社にて適正に管理致します。本件終了後は適切な方法にて破棄いたします。

■審査方法

映像審査(一次審査)と本審査(二次審査)により選考を行います

① 映像審査(一次審査)

審査方法: YouTube 限定公開にてご提出いただいた課題曲の映像により審査いたします

審査内容: 指定課題曲の歌唱(■課題曲・一次審査欄参照)

提出期限: 2026 年 12 月 7 日(月) 23:59 まで

結果発表: 2026 年 12 月 28 日(月)を目途に、応募者全員にメールにてご連絡します

合格された方には本審査のスケジュール等詳細をご連絡します

*演奏に関する注意

- ・指定する楽譜を使用してください。
 - ・動画内において暗譜で演奏する必要はありません。
 - ・ピアノ伴奏で演奏してください。
- ピアノの調律は A=440~444Hz の範囲であれば問題ありません。二次審査、本公演のピッチについては下記②を参照して下さい。

*録画映像に関する注意

- ・映像の冒頭、歌い始める前に、応募者のお名前と曲名を発声してください。
- ・映像は横長サイズとし、応募者の全身が明確に映っているアングルに固定した映像にしてください。
- ・映像が加工されている、映像と音声不一致、映像が規定に即していないと判断された場合は、審査対象外となります。
- ・使用録画機材の音声ボリュームに関し、自動調節機能は使用しないでください。
- ・2026 年 9 月以降に撮影された映像を提出してください。
- ・撮影場所・機材はご自身にて手配してください。

＊録画映像の提出方法

- ・撮影した録画映像は自身の YouTube チャンネルにアップロードし、応募フォームより URL をご提出ください。
(YouTube 以外の方法での提出は受けません)
- ・映像を分けてアップロードし、複数の URL を提出することはできません。
- ・YouTube にアップロードした映像は、「限定公開」に設定してください。
- ・YouTube のタイトルおよび説明欄は、下記のとおり記載してください。
タイトル：アントネッロ「フィガロの結婚」オーディション
説名欄：応募者氏名（読み方を平仮名で入力）、課題曲名

② 本審査（二次審査）

日時：2027 年 1 月 25 日(月) 午前～夜間 [映像審査(一次審査)通過時に個別に通知]

会場：横浜市港北区民文化センター ミズキーホール

審査内容：下記の内容を、審査員の指示に従って実施してください

- 1 簡単な自己紹介
- 2 指定課題曲の歌唱（■課題曲・二次審査欄参照）
- 3 簡単な質疑を行う場合があります

結果発表：2027 年 1 月 29 日（金）を目途に、本審査受験者全員にメールにてお知らせいたします

＊演奏に関する注意

- ・伴奏者は同伴いただくか、主催者が用意した公式伴奏者を選択いただけます。（公式伴奏：谷本喜基）
- ・オーディション時のピッチは A=442Hz です(本公演は A=430Hz の予定です)
- ・公式伴奏者と事前に合わせをすることはできません。

■課題曲

【一次審査】

ベーレンライター版(ヴォーカル譜 BA 4565-90)を使用してください。楽譜は各自で用意してください。

○フィガロ

P.444～453 No.27 Recitativo istrumentato ed Aria
Recitativo istrumentato “ Tutto è disposto ”
Aria “ Aprite un po’ quegl’occhi ”

○アルマヴィーヴァ伯爵夫人

P.366～375 No.20 Recitativo istrumentato ed Aria
Recitativo istrumentato “ E Susanna non vien! ”
Aria “ Dove sono i bei momenti ”

○ケルビーノ

P.63～ No.6 の Aria の前の Recitativo 18 小節 Ah che troppo rispetto ella m’inspira! ～(スザンナのメロディーはピアノで補って下さい)
続けて P.67～73 No.6 Aria “ Non so più cosa son, cosa faccio ”

○バルバリーナ

P.414～415 No.24 Cavatina “ L’ho perduta… me meschina ”
P.417～419 続く Recitativo の 16 小節 E perché il chiedi a me quando sai tutto? ～(フィガロのメロディーはピアノで補って下さい)

○ドン・クルツィオ(バジーリオのアリアを歌ってください)

P.432～433 Recitativo 32 小節 Ha i didvoli nel corpo ～(バルトロのメロディーはピアノで補って下さい)
続けて P. 434～443 No.26 Aria “ In quegl’anni, in cui val poco ”

【二次審査】

一次審査の課題曲の他、下記を追加課題とします。(応募時に楽譜データをお送りします。)

○ドン・クルツィオ

・吃音を多めに交えて演奏して下さい。

・課題曲：クライディオ・モンテヴェルディ 歌劇《ウリッセの帰還》第3幕 第1場 イーロのモノローグ「おお苦しみよ、おお魂を悲しませる苦悶よ」

Claudio Monteverdi: Il ritorno d'Ulisse in patria, Atto Terzo, Scena Prima "O dolor, o martir che l'alma attrista"

○その他の役

・リズムに演奏して下さい。

・課題曲：ジョヴァンニ・フェリーチェ・サンチェス《篡奪者にして暴君》

Giovanni Felice Sances: "Usurpator tiranno"

*伴奏者同伴の場合：《篡奪者にして暴君》は鍵盤譜がありません。通奏低音として和音を加えて演奏して下さい。和音は4つのみの連続です。「おお苦しみよ、おお魂を悲しませる苦悶よ」も通奏低音として鍵盤譜通り演奏しなくても差し支えありません。

■審査員

濱田芳通（指揮）／ 中村敬一（演出）／ 彌勒忠史（マルチェリーナ役）／ 坂本信太郎（神奈川県立音楽堂 プロデューサー）

■審査料

無料 *応募にかかる諸費用は応募者の負担となります。

■注意事項

・可否の理由等についてお答えすることはできません。また、合格者がいない場合は別途人選します。

■出演契約

・オーディションに合格された方は、(神奈川県立音楽堂と個別に出演契約を交わしていただきます。

・出演料は役柄や稽古日程等を考慮して所定の額をお支払いします。

・交通費、宿泊費が発生する場合は別途ご案内いたします。

・チケットのノルマはありません。ただし、できるだけチケット販売にご協力ください。

・映像審査（一次審査）通過時点で改めて諸条件についてご案内する予定です。

～濱田芳通からのメッセージ～

この度、我々とともに舞台を創り上げて下さる歌手の皆さんを広く募集させて頂くこととなりました。オーディションを通して、素晴らしい出会いに恵まれますことを心より楽しみにしております。

濱田芳通

■本件問い合わせ

アントネッロ合同会社（担当：栗原）

メール audition.anthonello2@gmail.com

【オーディション主催者】

神奈川県立音楽堂（（公財）神奈川県芸術文化財団）、アントネッロ合同会社

助成：文化庁文化芸術振興費補助金（劇場・音楽堂等と芸術団体との連携による地域活動基盤形成支援事業）独立行政法人日本芸術文化振興会

